

② たばこ

第2次計画期間における主な取組

保健指導やイベント等でたばこの害や禁煙治療の情報提供を行うとともに、母子健康手帳交付時や乳幼児健診等の母子保健事業においても、喫煙する両親や同居家族等への禁煙指導を行いました。また、平成29年度（2017年度）には、禁煙の取組をサポートするため、禁煙治療費の一部助成制度を開始しました。

平成30年度（2018年度）からは、「スモークフリーシティ（たばこの煙のないまち）すいた」の実現をめざし、庁内関係室課が連携してスモークフリーの理念発信や禁煙推進、未成年者に対するたばこを吸わせない教育等のたばこ対策を進めてきました。環境整備においては、令和元年（2019年）以降、改正健康増進法や大阪府受動喫煙防止条例に基づく受動喫煙防止対策が段階的に施行されたことを受け、法や条例の周知を行うとともに、施設に対する指導を適宜行いました。環境美化の観点からは、路上喫煙禁止地区の拡大を図り、環境美化指導員が定期的に巡回し、指導を行いました。

実績値及び評価

	策定時 実績 平成26年度 (2014年度)	目標値	中間評価 平成29年度 (2017年度)		最終評価 令和元年度 (2019年度)		最新評価 令和2年度 (2020年度)		
			実績値	評価	実績値	評価	実績値	評価	
① 禁煙サポートを実施している医療機関数	43機関	増加	47機関	a	49機関	a	51機関	a	
② 喫煙率	男性	23.1%	19.3%以下	21.5%	b	20.6%	b	20.1%	b
	女性	6.3%	5.0%以下	6.1%	b	5.8%	b	5.6%	b
③ 禁煙相談者数	202人	増加	465人	a	377人	a	204人	a	
④ 市施設での禁煙実施率	99.4%	100.0%	99.4%	c	99.4%	c	99.4%	c	
⑤ COPDの認知度	44.0%	80.0%以上	—	—	41.5%	d	—	—	
⑥ 妊婦の喫煙率	1.7% (H28 (2016))	0.0%	0.9%	b	1.0%	b	1.0%	b	

分野別の総合評価			B	B	B
----------	--	--	---	---	---

成果及び課題

「喫煙率」は改善傾向にはありますが、目標値に達しておらず、たばこの害に関する啓発や禁煙支援の充実が必要です。

「COPDの認知度」は計画策定時より低下しており、周知に向けた取組の強化が必要です。